

<9.20（月・祝）講義参加型企画 講義詳細>

当日はガイダンス終了後、希望の講義に Zoom で参加いただきます。

講義①

テーマ	取締役に対する責任追及手段の検討
内容	昨今の日本経済新聞等をみていると取締役をはじめとした企業の経営者の責任が追及される（た）事例が散見される。会社法上、会社経営者に対する責任追及はどのようになされるのか、検討を行う。

講義②

テーマ	政治学Ⅱ：国会について
内容	議院内閣制と大統領制の制度的相違を踏まえて、日本の国会で与党に対して野党がどのような抵抗を取ってきたのか検討する。

講義③

テーマ	自分の働いている会社が乗っ取られそう！？—会社法から見た企業買収の攻防
内容	最近、あるテレビドラマ等で会社が乗っ取られそうになるシーンがありました。また実際のニュースでも会社が買収されるといったことも報道されています。今回のゼミで、会社の乗っ取り（買収）とはどういう状況なのか、それを阻止することは法律上認められるのか等を皆さんで考えたいと思います。

以 上

<9.23 (木・祝) 講義参加型企画 講義詳細>

当日はガイダンス終了後、希望の講義に Zoom で参加いただきます。

講義①

テーマ	ニュースは「時代を映す鏡」か？
内容	かつて民俗学者の柳田国男は、新聞は『時世を映出する』史料であると評しました。私たちが日々接するニュースは現代社会を映す鏡のような存在だと言えます。しかし、全ての事象が鏡に映されるわけではありませんし、鏡像には歪みが生じるかもしれません。こうしたニュースの性質について、一緒に考えてみましょう。

講義②

テーマ	3年生によるフォーラムに向けての発表「自殺対策～経済的要因から～」(仮)と4年生卒論進捗報告
内容	ゼミナールでは、3年時から各自卒論の研究を行っています。今回4年生は、その進捗報告を行います。また3年生は、自分の卒論研究の他に、他大学との合同ゼミでの発表を基礎として(コロナの蔓延によって現在休止中)、11月の学園祭で行われるフォーラム発表に向けて研究を全員で行っており、その発表になります。

講義③

テーマ	能力主義について考えるー政治哲学の視点から
内容	「能力主義」とは、身分や家柄ではなく、その人の実力や功績が学歴・仕事・収入の基礎になるべきだという考え方だ。一見すると真っ当な考え方だが、近年マイケル・サンデルが手厳しい批判をしたことで注目を集めている。本講義では、能力主義とは何か、その何が問題なのかについて、政治哲学の観点から考える。

以 上